

～若い力で地域農業を守っていききたい～
阿部 幸徳さん(伊方町(旧三崎町))

柑橘農家 1995 年生まれ
三崎地区農業後継者協議会



☆経営概況☆

210aの園地で、祖父母とともに清見 100a、不知火 90a、サンフルーツ 20aといった中晩柑類を中心に栽培しています。普段は3人で作業していますが、収穫期にはアルバイトやボランティアの方に来てもらっています。

☆ここがポイント☆

■農業の楽しさを日々実感

地元の高校を卒業後、**農業で育ててくれた祖父母に恩返しがしたい!**という思いで就農しました。専門的な知識や経験は全く無かったため、はじめは体力的にも精神的にも大変でしたが、祖父母の技術を見よう見まねで学び、講習会等にも積極的に参加することで基本的な技術を習得しました。**3年目に初めて納得のいく果実を生産することができ、農業の楽しさややりがいを実感しました。**

■高品質省力栽培に取り組む

高齢の祖父母のためにも、作業のしやすい樹体づくりや品種構成を考え、**省力化に取り組んでいます。**将来的には園内道の整備やスプリンクラーの設置も検討しています。また、一部の清見園地ではマルチを被覆して高品質栽培に努めています。

■若手農家が協力して地域農業を守る

地元の後継者の活動にも積極的に参加し、放任園の伐採やイベントでの果実販売、SNSでの活動PRなどを行っています。また、同じ集落の若手農家数名で狩猟免許を取得し、鳥獣害への対策をしています。**若い後継者が協力して地域を盛り上げ、魅力的な産地づくりをしています。**

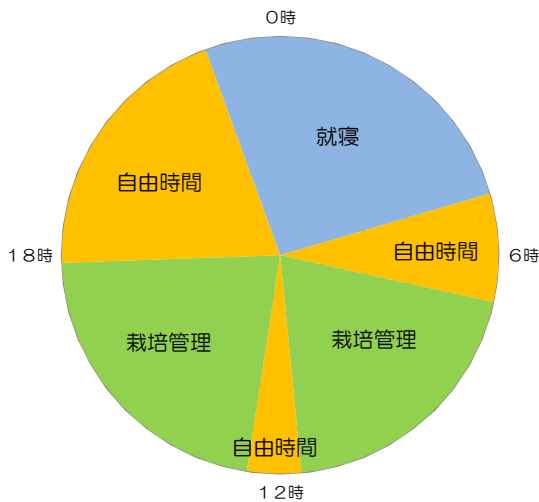


マルチ被覆した清見の園地



祖父母と一緒に

【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

1～3 月は中晩柑類の収穫期でとても忙しくなります。それ以外の期間は基本的に雨の日を休みとしています。

休日は一年前に購入した一眼レフを持って、ドライブがてら風景などの写真を撮りに行くことが多いです。今後は写真のコンテストなどにも応募したいと思っています。

【一週間のライフスタイル（一例）】

	月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】	← 収穫・選別・出荷 →						
【普通期】	← 栽培管理 →					← 休日（雨天の場合） →	



一眼レフで撮影した愛車と風景

☆これからの夢や目指すもの☆

就農して6年目、少しずつ自分でできることが増え、自信も付いてきました。これからは果実品評会などで評価される果実を作りたいと考えています。

また、若い後継者と一緒に地域を盛り上げ、県内外から就農しやすい体制づくりを目指したいです。

☆メッセージ☆

知識や経験が何もない状態で就農しましたが、今まで日々楽しく農業を続けられています。ものを作ることのやりがいはとても大きいです。

農業に少しでも興味がある人は、ぜひ一歩踏み出してみてください！